

令和4年第8回（9月）
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
10月11日(火) 2人	① 伊 集 悟	② 新 田 宗 信	
10月12日(水) 5人	③ 喜 納 昌 盛	④ 仲 松 勤	⑤ 山 城 勝 貴
	⑥ 大 城 誠 一	⑦ 伊 計 裕 子	
10月14日(金) 5人	⑧ 大 城 好 弘	⑨ 屋 比 久 満	⑩ 前 里 光 信
	⑪ 宮 里 洋 史	⑫ 大 田 實	
10月17日(月) 4人	⑬ 与 儀 清	⑭ 真 栄 城 哲	⑮ 儀 間 駿 太 郎
	⑯ 長 浜 ひろみ		

一般質問通告内容(令和4年 第8回定例会)

質 問 者	① 伊 集 悟 議 員	質問の相手																																													
<p>1. 令和4年度 全国テスト・西原町の子どもたちの学力について</p>	<p>4月に実施された「全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）」では、沖縄県は、小中ともに全科目で全国平均を下回る結果になったと承知しています。</p> <p>本町の子どもたちの学力状況について伺います。</p> <p>(1) 本町の教科別の正答率（本町、沖縄県、中頭、全国、全国との差）及び課題について。</p> <p style="text-align: right;">(資料提供希望)</p> <p style="text-align: center;">令和4年度 全国学力テスト西原町 正答率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th></th> <th>教科</th> <th>西原町</th> <th>沖縄県</th> <th>中頭</th> <th>全国</th> <th>全国との差</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">小 6</td> <td>国語</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">中 3</td> <td>国語</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 昨年度、大幅に飛躍した自己肯定感に関する設問の本年の結果について。</p>		教科	西原町	沖縄県	中頭	全国	全国との差	小 6	国語						算数						理科						中 3	国語						数学						理科						<p>教育長</p>
	教科	西原町	沖縄県	中頭	全国	全国との差																																									
小 6	国語																																														
	算数																																														
	理科																																														
中 3	国語																																														
	数学																																														
	理科																																														
<p>2. いじめの早期発見・早期対応について</p>	<p>去る6月議会で、令和3年度（3月末時点）のいじめの認知件数についてお聞きしました。小学校で108件（昨対33件増）、中学校で26件（昨対7件減）。特徴としては、遊びの中でのトラブル、悪ふざけ、ちょっかい、SNSでのトラブルが主な要因と伺いました。</p> <p>今後もいじめ見逃しゼロを目指して、早期発見、早期対応、そして未然防止に取り組んでいくとの答弁をいただきました。そこで伺います。</p>	<p>教育長</p>																																													

(1) 児童生徒1,000人あたりのいじめ認知件数(本町・全国・沖縄県)の推移について。

(資料提供希望)

	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	全国	沖縄	西原町	全国	沖縄	西原町	全国	沖縄	西原町
小学校									
中学校									

(2) 子どものいじめ見逃しゼロを目指して、早期発見、早期対応、そして未然防止に鋭意、取り組んでいると思いますが、なかなか減らないいじめの現状に対して、具体的にどのような工夫をし、どのように改善をしてきたのか。

3. 放課後の居場所学童クラブの支援について

(1) 今年2月から保育士、幼稚園教諭、学童クラブ支援員等の賃金を3%程度引き上げる「処遇改善臨時特例事業」が実施されていますが、2月～9月までの限定的な措置となっています。10月以降の学童クラブ分については、町負担3分の1となっていました。安定的な事業継続のためには、当然維持されるべきだと思いますが、状況を伺います。

(2) 県内の学童クラブは、9割が「民立民営」です。(町内の学童クラブは、すべて「民立民営」)。

そのため「公立公営」や「公立民営」がほとんどの県外と比べて、月額利用料が高くなっています。そのため県は、本年4月から保護者負担の軽減を図る目的で「放課後児童クラブ支援強化事業」の中で、上限300万円の家賃補助を実施しています。

本町で採用した場合、町の負担は380万円ほどと承知しています。次年度に向けて、学童クラブの安定的な事業運営かつ保護者の負担軽減を図るため、同事業を含む計画の状況を伺います。

町長

質問者	② 新田宗信 議員	質問の相手
<p>施政方針について</p>	<p>1 『平和で人間性豊かなまちづくり』について</p> <p>(1) 地域活性化事業の推進</p> <p>ア 各自治会の自主的な地域活動をどのように支援をしていくのか。</p> <p>イ 町職員の自治会加入率は、どうなっているのか。</p> <p>ウ 各自治会のコミュニティー施設(集会所・公民館等)の必要性と役割についてどのように考えているのか。</p> <p>(2) 学校運営協議会制度の導入について経過報告を求める。</p> <p>(3) 生涯学習の振興</p> <p>ア 中央公民館の役割と今後の整備計画についての見解を伺う。</p> <p>イ 事業計画と民活についての見解を伺う。</p> <p>2 『安全で環境にやさしいまちづくり』について</p> <p>(1) 消防・防災体制等の確立</p> <p>ア 『災害等から町民の身体、生命及び財産を守る』と掲げていますが、小波津川の氾濫に関する対策はどのように行ったか。</p> <p>イ 町民の生命や財産の保護を具体的かつ実践的に対応できるよう消防及びその他の関係機関、自主防災組織との連携を強化するとあるが、具体的にどのように周知を図ったか。</p> <p>ウ 交通安全施設の整備促進とは何を指すのか。</p> <p>3 『豊かで活力のあるまちづくり』について</p> <p>(1) 農業の振興</p> <p>ア 生産農家の安定出荷をどのように支援したのか、その実績を求める。</p> <p>イ 新規就農者育成総合対策の成果を求める。</p> <p>ウ 地産地消をどのように育むのか、これまでの実績を伺う。</p>	<p>町 長</p> <p>教育長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

	<p>(2) 観光振興および都市基盤施設の整備について</p> <p>ア 西原町の観光資源とは何を表すのか。</p> <p>イ モノレールの延伸についての見解を伺う。</p> <p>ウ モノレール駅の再開発を含めた都市基盤施設の必要性をどのように考えるか見解を求める。</p> <p>エ キラキラビーチ沿いの県道に避難タワーの設置が必要と思われるが見解を伺う。</p> <p>(3) 道路網及び排水施設の整備について</p> <p>ア 平園の避難道路でもある町道、呉屋上屋部・小那覇線の現状と課題、対策を伺う。</p> <p>イ 同、町道沿いの嘉手苺 139 - 9 の H 氏の擁壁が道向かいのアパート建設に伴う下水道工事の際、ひび割れが発生し、傾いているとのこと、役場に連絡済みとのことだが未だに説明責任が果たせていない模様、合わせて説明を求める。</p> <p>ウ 小波津部落から消防署へ抜ける町道、小波津・翁長線の間地点に慢性的な湧き水による水害があり、関係地主より被害について役場へ報告済みとの事だが対策についての見解を伺う。</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 里道等整備について</p> <p>ア 平園 1 号線の延伸に位置する里道について伺う</p> <p>イ 呉屋 1 5 6 に隣接する水路の利活用について伺う。</p>	町 長
質 問 者	③ 喜 納 昌 盛 議 員	質問の相手
町政全般について	<p>1 西原町内の新型コロナワクチン接種の現状を伺う。</p> <p>2 「西原さわふじマルシェ」の指定管理者からの過年度事業報告の精査とその評価を伺う。</p> <p>3 「西原町中央公民館および周辺土地活用に係る民間活力導入可能性調査業務委託報告書」が提示されたが、今年度の基本計画策定に向けての計画を伺う。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>

	<p>4 「西原まつり」の開催はどうなっているか。</p> <p>5 「世界のニシハランチュ大会」に向けた準備はどうなっているか。</p> <p>6 去る9月17日の土曜日に「しまくとうば語やびら中部地区大会」が西原町で開かれた。小学校1年生から幅広い年代の出場者で、意義ある大会だと感じた。沖縄県議会で2006年にしまくとうばの日に関する条例が制定され、9月18日を「しまくとうばの日」と定め、様々な催し物が開かれている。本来なら日常的に言語として使われなければいけないが、しまくとうばを守り育てていくことは、沖縄の歴史や文化を引継いでいくことに欠かせないものとなっている。ところで、西原町内の小・中学校での「しまくとうば」の普及・継承の現状はどうなっているか。</p> <p>7 第1回上原地区キャンパス跡地利用推進協議会が7月19日に開催されているが、その内容を伺う。</p> <p>8 西原町議会議員選挙が終わり、こうして新たな議員による新議会が今開かれているが、丁度、町長の任期の半ば、選挙結果の評価を伺う。また、同日となった県知事選挙の結果に対する町長の考えを伺う。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長 教育長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
--	---	--

質問者	④ 仲 松 勤 議 員	質問の相手
1. 学校給食費無償化について	<p>学校給食は、栄養バランスのとれた多様な食材の提供・正しい食習慣の形成をはじめ、家庭の経済状況にかかわらず、等しく美味しく温かい食事の提供で、子どもの健やかな成長のために非常に重要です。そして学校給食法第1条に「食育の推進」がその役割と目的として規定されており、教育活動の一環でもあります。</p> <p>しかしながら、学校給食の経費負担の中でも、保護者負担となる学校給食費は、我が西原町においても、年額5万～6万と保護者が学校に収める納付金の中でも最も高額となっています。「こどもの貧困」が社会問題となっていることに加え、昨今のコロナ禍により生活困窮に陥る保護者も少なくありません。</p> <p>新型コロナウイルス感染症では変異株の発生などにより感染拡大と収束を繰り返すなど、その影響は長期にわたっており、今後の状況も未だに不透明であるといえます。貧困対策はもとより、子育て支援・少子化対策としても小中学校の給食費を全額補助する必要があると考えます。学校給食の無償化を実施できるよう強く要望します。</p> <p>以上に対して町長の見解を問います。</p>	町 長
2. 広域都市計画区域編成に関する町づくりについて	<p>町の活性化・発展のためにかかせない宅地化や産業施設の開発等の土地活用において、令和元年5月に「広域都市計画区域の編成に関する要請書」を中城村長・北中城村長連名で沖縄県知事に提出されています。またその後も都市計画への歩みとして、区域区分の検討協議会の開催やアドバイザー会議においての両村の課題の整理、まちづくり計画策定へと歩みを進めております。</p> <p>こうした動きに対して、県は都市計画区域の在り方を検討する協議会を設置し委員会を開催しました。我が西原町においても、現状の「那覇広域」から「中部広域」への変更要求を要請します。以下を問います。</p> <p>(1) 西原町の活性化・発展を鑑みた土地利用に対する町長の見解を問います。</p> <p>(2) 「那覇広域」と「中部広域」それぞれに属する具体的なメリット・デメリットは何であるか詳細を問います。</p> <p>(3) 新たな都市計画区域として、仮に「中部東海岸地区都市計画」を策定することは可能であるか問います。</p>	町 長

<p>3. 西原町土地区画整理事業の進捗状況と課題について</p>	<p>(4) 広域問題について、県との意見交換は必要であり、又住民アンケート調査等も検討すべきと考えますが、町長の見解を問います。</p> <p>土地区画整理事業について以下を問います。</p> <p>(1) 西地区区画整理事業の進捗状況と課題について問う。</p> <p>(2) 徳佐田地区の A 事業 B 事業の規模や予算、時期等の進捗状況と課題について問う。</p> <p>(3) 幸地区区画整理事業の規模や予算、時期など進捗状況と課題について問う。</p> <p>(4) 西地区の区画整理事業において、仮換地区における固定資産税 100%減免の現状について、どのような経緯で実施されたか問う。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 道路整備改良事業等について</p>	<p>(1) 工業地内の小那覇兼城原・仲伊保線は、西原町を支える多くの事業所の主要通行道路となっており、道路の表面や側溝の劣化不備等は、安全対策上大きく懸念されております。道路改良について、さまざまな補助事業を活用して早急を実現することを要望しますが、見解を伺います。</p> <p>(2) 坂田小学校に隣接する急こう配道路の滑り止め改良工事を要望しますが、実施可能でしょうか。</p> <p>(3) 西原東中学校周囲道路において、全周囲的な道路開通に至っておらず、緊急車両用道路確保として不十分であります。道路新設により、災害や緊急対応において安全担保にもつながるため早急な新設を要望しますが、実施可能でしょうか。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 農業の振興について</p>	<p>耕作を目的として農地の権利を取得する場合の下限面積は、農地法第 3 条で規定されています。当町においては下限面積を現行の 900 坪から 500 坪へ変更することを強く要望します。</p> <p>中城村では下限面積は 600 坪です。変更は可能でしょうか。</p>	<p>農業委員会 長</p>

6. MICE の早期実現にむけて	<p>MICE 早期実現に向けて以下を問います。</p> <p>(1) MICE 建設の現状と課題は何か。</p> <p>(2) 周辺地（背後地）の土地活用計画はどの様になっているか。</p> <p>(3) MICE 予定地の県への早期買い取りを強く要望すべきではないか。またその面積と買い取り価格はどうか。</p>	町 長
質問者	⑤ 山城勝貴 議員	質問の相手
1. 待機児童問題について	<p>令和4年4月1日現在での沖縄県から報告されている市町村別待機児童数で西原町は31名であり、令和2年、63名、令和3年48名と近年、徐々に減少傾向は示されていることから、保育所の整備や分園設置等により、受け入れ枠は一定程度充足してきている状況はあるかと思えます。しかし、保育士不足の課題は続いており、現場では定員割れが起り、園によっては定員の見直しを検討、または申請している現状もあります。そこで伺います。</p> <p>(1) 「保育士就職奨励金」、「保育補助者雇上強化事業」の他に、次年度における保育士確保の取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 町内の保育士の離職率と離職防止の対策について園と連動した取り組みについて伺います。</p> <p>(3) 西原町への就職率向上のため養成校や各園と連携した取り組みについて伺います。</p>	町 長
2. 発達支援児保育事業について	<p>現在町内10施設で発達支援児保育を実施しています。しかし、加配の保育士を確保することが難しく、0歳児、1歳児の入園を制限せざるを得ない状況もあり、発達支援保育を実施するほど、運営に支障をきたしている現状があると現場からの声が上がっております。そこで伺います。</p> <p>(1) 町は、この現状をどのように捉え、今後どのような対策を検討しているのか伺います。</p>	町 長

<p>3. 保育園の給食費、学校給食費について</p>	<p>(2) 厚生労働省及び沖縄県からは、障がい児保育に要する経費について、障がい児一人当たり 150.9 万円が交付税措置の対象となっている旨の通知がありました。西原町の現状として、1 園児に対して年間 100 万円、2 園児預かる場合は一人につき年間 90 万円と通知との開きがあります。その理由と対策について伺います。</p> <p>(3) 発達支援を行っている保育園、そして保護者向けに西原町として研修等の実施、普及啓発のための取り組み状況について伺います。</p> <p>長引く新型コロナウイルスの蔓延状況やロシアによるウクライナ侵攻などの影響による物価高騰が続いています。保育園でも特に給食に必要な食材の値段高騰に苦慮している現状であり、一法人のみの努力では対応が難しくなっている状況であるとのことです。</p> <p>保育現場だけでなく、学校給食にも同様のことが推察されますが、貧困対策、食育の観点、保育の質を保つために町としての対策について伺います。</p>	<p>町 長 教育長</p>
<p>4. こどもの居場所について</p>	<p>令和4年7月に、第一回こどもの居場所ネットワーク会議が行われたと思います。そこで以下の点を伺います。</p> <p>(1) 今後、各自治会や学校、要対協などの関係機関への情報発信、共有はどのように行う予定か伺います。</p> <p>(2) 年度内、もしくは次年度に立ち上げを予定している自治会はあるか伺います。</p> <p>(3) こどもの居場所における課題として、児童によっては朝食の提供や週末、祝祭日の居場所の確保などの課題が挙げられますが、町としての課題に対する見解を伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 重層的支援体制整備事業について</p>	<p>重層的支援体制整備事業については、社会福祉協議会と協議を重ねながら、既存事業の強化、活用及び新たな事業展開している最中だと思われま。重層的支援体制整備事業実施に向けて準備を進めていくうえでの課題と進捗状況について伺います。</p>	<p>町 長</p>

<p>6. 西原西地区土地区画整理事業について</p>	<p>西原西地区土地区画整理事業について以下の点を伺います。</p> <p>(1) マックスバリュー移転も含めて事業の進捗状況を伺います。</p> <p>(2) 次年度の造成予定箇所、供用開始ができる箇所について、情報発信の方法も含めて伺います。</p> <p>(3) ハード交付金から社会資本整備総合交付金への移行に向けて調整を行っていると思いますが、現在の状況について伺います。</p> <p>(4) 社会資本整備総合交付金へ移行した場合における進捗に対する影響について伺います。</p> <p>(5) 6月議会にて、ビジョンや「街並みがイメージしやすいようにパース的な何かを検討したい」との答弁がありました。現在検討している手法について伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>⑥ 大 城 誠 一 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 認定こども園の取り組みについて</p> <p>2. 徳佐田地区土地区画整理事業の取り組みについて</p>	<p>令和5年4月に開園する坂田こども園（仮称）運営事業者大庭学園と締結する運営協定書の基本的事項についてお聞きします。</p> <p>(1) 教育及び保育を行う時間の設定は。</p> <p>(2) 教育及び保育を行わない日の設定は。</p> <p>(3) 利用定員は。</p> <p>(4) 学級編成は。</p> <p>(5) 障がいのある子どもの教育及び保育は。</p> <p>(6) 小学校教育との接続は。</p> <p>(7) 子育て支援に関する事業（一時預かり事業及び延長保育事業）は。</p> <p>(8) 食事の提供は。</p> <p>(9) 保護者との連携は。</p> <p>徳佐田地域の土地区画整理事業はA地区とB地区を区別して取り組むことが6月定例会において示されています。そこで以下のことについてお聞きします。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>

<p>3. 公共施設等の整備について</p> <p>4. 東崎・兼久線街路整備事業について</p>	<p>(1) 徳佐田B地区は特定保留地区として県が認めている。今後は住民合意をとりながら、事業化に向けての進捗を見ながら市街化の拡大が可能と考えている。との答弁であったが具体的な取り組みは。</p> <p>(2) 徳佐田A地区については、未開発地域としてマスタープランに指定されているので、今後の見直しで開発区域として編入されれば事業化は可能だと思う、との答弁であった。事業化するために、今後どのような取り組みになるのか。</p> <p>(3) 徳佐田地域の住民への説明会は予定していますか。</p> <p>西原中央公民館再編整備については、官民連携事業として実施することが有効であると結論付けており、今年度は施設再整備基本計画を策定しているとのことである。</p> <p>進捗状況についてお聞きします。</p> <p>事業の進捗状況について聞きます。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>⑦ 伊 計 裕 子 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 平和行政について</p>	<p>防衛省が、違憲の敵基地攻撃能力につながる地对艦ミサイル部隊をうるま市勝連分屯地に配備する計画を2023年度概算要求に盛り込み、23年度中に地对艦ミサイル部隊を新編し、12式地对艦誘導弾を配備するとしています。すでに、宮古・石垣そして奄美に地对艦ミサイル部隊の配備を進めていますが、本島への配備は初めてです。敵基地攻撃が可能なミサイル配備は、中国との軍事的緊張を一層高める恐れがあり、台湾有事などが発生した場合は真っ先に攻撃対象となります。先の大戦のように、沖縄が再び戦場となり、捨て石にされる危険があります。武力では命は守れません。日本と中国の国交正常化から、9月29日で50年です。危機を回避するためには対話の扉を閉ざすのではなく、憲法9条を生かした平和外交をすべきだと思いますが、町長の見解を伺います。</p>	<p>町 長</p>

2. 物価高騰対策について	<p>(1) コロナ禍に加えて、食料品や光熱費など生活必需品の値上げが加速し、町民生活を圧迫しています。町民への影響を伺います。</p> <p>(2) 町の物価高騰対応策を伺います。</p>	町 長
3. 保育行政について	<p>先日、一般社団法人沖縄県私立保育園連盟主催のシンポジウム「おきなわの保育のあんぜん」が開催され、参加しました。認可外保育園で起きた事故に対して、行政側が責任ある立場で調査・指導ができない日本の保育制度の現実に愕然としました。</p> <p>(1) 国が認可外を許容していることに対する町の認識を伺います。</p> <p>(2) 町内の認可外保育園の数と、認可園と認可外園との違いを具体的にお聞かせください。</p> <p>(3) 日本の保育士配置基準は、1947年から変わっていない（0歳児3人に保育士1人、1・2歳児6人に保育士1人、3歳児20人に保育士1人、4・5歳児30人に保育士1人）とのこと。町として、独自の配置基準を設定すると同時に、国に対して他の先進国並みの基準にするよう要請していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>	町 長
4. 交通安全対策について	<p>(1) 朝夕の混雑時に、与那原バイパスへの右折車両が赤信号で我謝交差点付近までつながったまま止まり、青信号の車も前に進めず、人の横断等危険な状況だとの声が寄せられています。対応策が必要ではないでしょうか。</p> <p>(2) 以前にも質問しました小那覇マリンタウン線から工業団地へ抜ける交差点への信号設置の件ですが、その後、自治会との相談等はされたのでしょうか。</p> <p>(3) 小波津6号線から平園地域への角がますます生い茂っており、橋が開通したため危険が増しています。地主の方への協力要請が必要ではないでしょうか。</p>	町 長

質問者	⑧ 大城好弘 議員	質問の相手
1. 執行体制について	<p>火葬場建設の必要性について問う。</p> <p>(1) 中部広域火葬場建設推薦協議会は、現在どのような活動をしているのか。解散しているのか。休止しているのか問う。</p> <p>(2) 中部広域は火葬場がないため、火葬まで1週間も待機する現状で住民は困惑している。本町の見解を問う。</p> <p>(3) 広域火葬場の建設は、地域の理解を得るのは難しいが、必要不可欠な施設であり、本町は工業用地内に積極的に誘致促進すべきと考えるが町長の見解を問う。</p> <p>(4) 今後の見通し等について</p>	町長
質問者	⑨ 屋比久満 議員	質問の相手
1. 公費負担導入について	<p>去る西原町議会議員選挙改選後の初議会ですが、今回から本町で公費負担が初めて導入されましたが、選挙管理委員会の皆様お疲れ様でした。</p> <p>職員も我々議員も初めてで戸惑いもありましたが、職員の親切丁寧な指導の下、利用させてもらいました。ありがとうございました。そこで以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 今回、22名の立候補者で、何名がこの制度を利用したか伺います。</p> <p>(2) この制度について、問題点・反省点等があったかどうかを伺います。</p> <p>(3) 次回から車上乘務員(ウグイス嬢)についても公費負担のご検討をお願いしたいが、見解を伺います。</p>	町長 選挙管理委員長
2. 交通安全について	<p>3月議会で質問しました、美咲の信号機と我謝入り口の間に、信号機のない横断歩道の新設を、浦添警察署へ町から、交通安全の観点から要望したところ、信号機の新設は難しいとの答弁がありましたが、浦添警察署の素早い対応で、道路標示が完成し関係各位の皆様ありがとうございました。</p>	町長

<p>3. 道路行政について</p>	<p>今回区民から、我謝公民館前の道路は道幅が狭いうえ、歩道も狭く、下り坂で車がスピードを出すため、視認性も悪く、交通量も多く子どもたちが毎日危険な状況下で通学しており、以前に事故もあったそうです。死亡事故があつてからでは遅いので、以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 子どもたちが安心して通学できるよう、歩道側にポールを設置をお願いしたいが見解を伺います。</p> <p>(2) 車道側に、道路標識や路面標示等を早急に実施して欲しいと要望がありますが、見解を伺います。</p> <p>兼久のマックスバリュー側の兼久・東崎線、兼久・安室線の工事が始まろうとしています、以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 同区間に放置された自動車やバイクの撤去について伺います。</p> <p>(2) 今回の兼久・東崎線工事の状況を伺います。</p> <p>(3) 国道側の兼久・安室線(シンボル道路)の工事の状況を伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 部活動について</p>	<p>昨今、中学校の部活動の指導者の成り手不足についてスポーツ庁の有識者会議にて、活発に議論されておりますが、沖縄県や本町では、どのようになっているのか、以下についてお聞きします。</p> <p>(1) 本町の部活動の顧問や監督の現状をお伺います。</p> <p>(2) 2023年～25年度を「改革募集期間」と位置付けているが、本町での取り組みはどうなっているか現状をお聞きします。</p>	<p>教育長</p>

質問者	⑩ 前 里 光 信 議 員	質問の相手
町政について	1 新型コロナウイルス感染症の対策については、西原町はワクチン接種等もよく頑張ってきたと評価しますが、今後の対応についてはどのように考えているか。特に 12 才以下の子ども達はどうなるかお聞きします。	町 長
	2 世界のニシハランチュ大会について、ハワイ州知事はご参加なさるのかどうかお聞きします。	町 長
	3 空き家の有効活用について、沖縄市などは 11 団体で協定を結んだりして対応しているが西原町として町長はどのような計画があるか。	町 長
	4 ある大学の先生の意見では、日本には約 600 万人の認知症の患者が居ると話している。各自治会でも大きな課題と思うが町は特に対策があるか。	町 長
	5 少子高齢化について (1) 少子化は現実的に進行すると理解するが、どのような形で町は対応するか。 (2) 少子化によって、これから小中学校の運営も少なからず変化が起きると思うが、どう考えているか。 (3) 高齢化は元気な高齢者は出来るものなら働き場を求めたいとの思いがあると解するが、今後どのように対応するか。 (4) 敬老の日のニュースで、沖縄県の新 100 才は 571 人だったと解しており、今後も長寿化傾向は進むと思う。高齢者にやさしいまちづくりについて、町長の見解を聞きたい。	町 長
	6 沖縄には毎年多くの台風がやって来る。農家の被害は大きいと解する。その際、町の支援はあり得るか。あるとすればどのようなものか。	町 長

質問者	⑪ 宮 里 洋 史 議 員	質問の相手
1. 生活環境 について	<p>(1) 西原町の冠水、水害について。 特に小那覇の冠水については、以前より対応が求められている。側溝や河川の清掃状況はどうか。また、抜本的な解決策を伺う。</p> <p>(2) 近年増加しているゴミについて。 今後の西原町を考えるとゴミの総量が減ることは考えづらい。現状はどうか。処理は足りているのか。</p>	町 長
2. こども支 援について	<p>(1) 自治会で行われている子どもの居場所支援についての現状を伺う。</p> <p>(2) 医療的ケア児の支援体制を伺う。</p>	町 長
3. 教育行政 について	<p>(1) 以前よりフッ化物洗口の導入を求めているが、現状現場の負担が大きく、また現在の勤務スケジュールでは事務作業を行う時間が少なく残業は避けられないとの話もある。働き方改革について、どのような措置が現場の負担軽減になるか。お昼休みの短縮等、町で取り組めることはないか。</p> <p>(2) 学校給食について、近年無償化への取り組みもよく取り上げられるが、フードロスもあると聞いている。西原町の現状はどうか。日にどれくらい出ているのか。そこを改善することで負担軽減も考えられないか。</p>	教育長
4. 産業支援 について	<p>軽石被害の現状と県の緊急支援事業について西原町の取り組みを伺う。またコシ器については国・県の補助メニューがなく各自治体で対応している。町の考えを伺う。</p>	町 長
5. まちづく りについて	<p>西地区区画整理事業の来年度予算要求状況を伺う。</p>	町 長

質問者	⑫ 大田 實 議員	質問の相手
<p>1. 今後の小波津川の展望について</p> <p>2. インフラ工事の概観について</p> <p>3. 公的葬祭場建設について</p>	<p>小波津川の工事は順調に進捗していると思われます。強いて言えば何回も要望しますが、国道から河口側に向け維持管理をしっかりと願いたい。以下伺います。</p> <p>(1) ゆくゆくは街路樹も植樹し町民の目を楽しませると思いますが、どのような木を予定しているのか。</p> <p>(2) 中学生も冬場の部活動だと下校時には暗くなっていると思いますが、小波津川の遊歩道として街灯はどうか伺う。</p> <p>マスコミは西原町の発展有望を評価しております。しかし地域住民は幸地インター、西開発の区画整理、浦添西原線周辺のアクセス等道路等なかなか分かりづらいようです。概観の様子を西原町広報等に掲載を希望するが可能でしょうか。</p> <p>何回も質問し口うるさいようですが今回は、人の気持ちを動かすといわれる「数字」でインパクトを。高齢化社会と言われ始めた1970年以降、高齢者人口は年々増加を続けてきたが、死亡者も増加することから、2020年以降になると65歳以上高齢者人口は、約3,600万人～3,800万人と推定される。やはり公営斎場を先取りするの必要があり、特にコロナ禍の昨今需要も多く機運は既に熟しており検討願いたい、どのようにお考えでしょうか。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>
質問者	⑬ 与儀 清 議員	質問の相手
<p>1. 葬祭場建設について</p>	<p>(1) 今年8月21日の琉球新報は、一面で『コロナ禍火葬場逼迫』『死者2週間待ちも』と伝える。高齢化社会から多死社会へ推移している今、火葬場問題は西原町民にとっても一番深刻である。昨年頃から「火葬場が混み合い、自宅などでご遺体を安置する期間が長引き、遺族の負担になっている」と言う話もでて、亡くなってから火葬まで一週間近くかかる事もあり、西原町民にとっても精神的な負担、金銭的な負担と大きくのしかかる訳で、町当局は町民のこの苦難にどうかたえるか。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 東部消防 関連について</p>	<p>(2) 平成31年～令和4年8月現在までの西原町民の年間死亡者数と火葬の場所。</p> <p>(3) 以前(平成24年)5市町村アンケートを行なったとの事であるが、5市町村で3000枚、各市町村に600枚で回収率30%。本町で換算すると35000人の人口に180枚の回収ではアンケートの体をなしていないと思うし、それから10年以上も経って、西原町民の事情も意識もだいぶ変わったと思う。あらためて、町民の葬祭場建設のアンケート調査をお願いしたい。</p> <p>(4) 本町の姿勢として広域化の計画が出てこないがぎりぎり葬祭場建設に着手しないという立ち位置は今も変わらないのか。</p> <p>9月15日の沖縄タイムスに「東部消防士救助術全国V」という記事が掲載され、8月25日に行なわれた『第50回全国消防技術大会において東部消防本部に勤務する嶺井理央さんが、個人種目の『はしご登はん』部問で13秒4を記録し優勝したとのこと。県内初との事であり、どんな称賛の声があったか。</p>	<p>町長</p>
<p>3. 西原町議会議員選挙について</p>	<p>(1) 9月11日行なわれた西原町議会議員選挙において、無効票が700余という事で大変多い様に思うが、その内容および見解を伺う。</p> <p>(2) 近隣の類似する市町村(中城、南風原町、南城市、北谷、読谷)と比較してどうか。</p>	<p>選挙管理委員長</p>

質問者	⑭ 真 栄 城 哲 議 員	質問の相手
1. 排水路整備について	<p>本町は、大雨による河川の氾濫や道路の冠水、また低い住宅地への浸水被害が新聞やテレビ等で報道され、排水路整備が急務である。本町は、氾濫個所の側溝等の清掃で対応しているがこれは抜本的な対策になっていないと判断し、昨年9月定例会で、今後の治水対策を着実に進めていくために、調査費を計上し対応していく必要があると決議した。以下の件を伺う。</p> <p>(1) 町長は、町民が多大な被害を受けている水害対策の緊急性について、どのように受け止めているのか。また、関係部署にどのように指示しているのか伺う。</p> <p>(2) 本町は、被害状況をどの程度把握しているのか。</p> <p>(3) 当該部署は、治水及び排水路整備をどのように進めているのか。</p>	町 長
2. 下水道使用料金の増額改定について	<p>長引く新型コロナウイルス感染症の影響や物価高騰に伴い、経済的に厳しい状況下、今議会、議案提出された下水道使用料の改定や令和5年度に控える国民健康保険税の引き上げなど、町民感情からするとかなりの負担である。以下の件を伺う。</p> <p>(1) 町民が納得できる説明責任をどのように果たすのか伺う。</p> <p>(2) 特に、下水道料金の改定の理由は、自主運営が厳しい状況が続いているとあるが、現状となった具体的な理由を伺う。</p>	町 長
3. 学校施設や備品の総点検について	<p>先の6月定例会で、学校施設や備品等についての安全管理について質問しました。以下の件を伺う。</p> <p>(1) 学校施設や備品等の安全点検の結果と不備があったものについての対応について伺う。</p> <p>(2) 緊急時の連絡体制及びその報告等についてどのような改善がなされたのか。</p>	教育長
4. 福祉政策について	<p>町と社会福祉協議会が一体となり「第一次西原町社会福祉計画」と「第四次西原町地域福祉活動計画」を策定した。こ</p>	町 長

	<p>の二つの計画の最大の目的は、重層的支援体制の構築であり、町民の福祉向上に大きな期待が寄せられている。</p> <p>本町は、その体制づくりに向けて、どのようなスケジュールで取組んでいるのか伺う。</p>	
質問者	⑮ 儀 間 駿太郎 議 員	質問の相手
1. 教育行政について	<p>(1) 本町内における小中学校施設の設備に関することを伺います。</p> <p>ア 本町内の小中学校に設置されている学校内空調設備のエアコンにおける利用規定はどのようなになっているか。</p> <p>イ 現在ある空調設備はすべて稼動可能な状況でしょうか。</p> <p>(2) 目まぐるしく動く社会情勢の中で様々な物価が高騰しており、多くの方々の暮らしに影響が出ている状況です。児童生徒の学校給食への影響はあるでしょうか。</p> <p>(3) 児童生徒の通学路の安全対策について伺います。 児童生徒が登下校時に利用する通学路の現在行っている安全対策と現状の課題はあるでしょうか。</p>	教育長
2. 街づくりについて	<p>(1) 本町では、西地区区画整理事業をはじめ多くの事業が計画されています。そこで以下について伺います。</p> <p>ア 琉球大学医学部移転跡地の利用に関して現在どのような状況でしょうか。</p> <p>イ 多くの住宅が建設されていたり、インフラ整備が進んでいく中で現在の防災体制についてどのような考えを持っているでしょうか。</p>	町 長
3. 母子保健について	<p>(1) 乳児検診の際、本町では現在どのような取り組みを行っているでしょうか。</p>	町 長

4. デジタル行政について	<p>(2) 国が 2023 年度、母子健康手帳をリニューアルするという報道がありました。本町ではどのように対応していく予定があるのでしょうか。</p> <p>(1) マイナンバーカードの普及率を高めようと本町でも様々な取り組みを行っていますが、現在の普及率はどのくらいでしょうか。</p> <p>(2) デジタル田園都市構想について、今後本町は取り組む予定があるのでしょうか。</p>	町 長
質 問 者	⑩ 長 浜 ひろみ 議 員	質問の相手
1. 交通行政について	<p>(1) 国道 329 号西原バイパス（仮称）の事業の進捗状況を問う。</p> <p>(2) 国道 329 号線与那原バイパス暫定開通に伴う我謝地域の交通渋滞解決策を問う。</p>	町 長
2. 県営内間団地の放置車両について	<p>(1) 町は把握しているか。</p> <p>(2) 自治会長からの相談内容を聞く。</p> <p>(3) 町の対応は。</p> <p>(4) 浦添警察署の対応は。</p>	町 長
3. 災害対策について	<p>(1) 去った 5 月 31 日の大雨での小波津川流域の被害状況を聞く。</p> <p>(2) 床上浸水、床下浸水はあったか。</p> <p>(3) 町での対応策は。</p> <p>(4) 罹災証明の発行の実績を聞く。</p>	町 長
4. 教育行政について	<p>(1) 学校図書館の図書費用の今年度含めた過去 5 年間の実績を問う。</p> <p>(2) タブレット端末は生徒には行き渡っているが教職員には行き渡っているか</p> <p>(3) 会計年度任用職員には行き渡っているか。</p> <p>(4) 町立図書館の図書の状況を問う。</p>	教育長

<p>5. 福祉行政 について</p>	<p>(5) 町立図書館の利用状況を問う。 (6) 町立図書館の照明設備状況を問う。 (7) 町立西原中学校の冷房設備修繕の工期はどうなっているか。 (8) 町立西原中学校現場からはいつ頃から声が上がっていたか。 (9) 町立南小学校敷地内体育館裏の道路高低差の整備ができないか。</p> <p>子ども支援センターの取り組みを聞く。</p>	<p>町 長</p>
<p>6. 住民相談 から</p>	<p>(1) 西原ハイツからさざなみ保育園への T 字路へカーブミラーの設置要望が出ているか。 (2) 字我謝 (682) 付近の子どもの通学安全対策で横断歩道の設置要望がでているか。</p>	<p>町 長</p>